☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 輝く地域の星となれ ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

報道で見る氷上西高　2017

丹波新聞　平成２９年７月１６日（日）

汗たらたら頑張った

青垣小、中 氷上西 合同クリーン作戦

異なる年代の児童生徒が交流しながらまちを美しくする青垣小、青垣中、氷上西高校の小中高連携事業「青垣クリーンアップ大作戦」が13日、青垣町佐治市街地周辺で行われた。高校生をリーダーに18班に分かれ、道路や草むらに落ちているごみを拾って歩いた。

小学校3年生48人、中学1年生43人、高校全校生114人が参加。10―12人で班を作り、青垣住民センター方面、佐治中心市街地方面、道の駅あおがき方面をめざした。

青垣住民センター方面の班では、高校生がごみを見つけ、小学生に教えてごみを集めた。中学生は自力でごみを探しては集めた。

参加者の中にはきょうだいやいとこ、ご近所さんら顔見知りがおり、知っている顔を見つけてはじゃれ合い、会話を楽しんでいた。

青垣小の松本なゆきさんは「ペットボトルとかいっぱい拾えてうれしかった」、青垣中の足立友希（ともき）君は「いい交流ができ、ごみも拾え一石二鳥だった」、氷上西高2年の稲継一真君は「小中学生が汗をたらたら流しながらがんばってくれた。『そこまで行かんでいいよ』と止めるくらい率先して拾ってくれた」と後輩の労をねぎらっていた。

協力しごみを拾う児童、生徒たち＝青垣町佐治で